

公益財団法人瀬戸内市歴史まちづくり財団について

令和4年（2022）9月1日、「公益財団法人寒風陶芸の里」から、「公益財団法人瀬戸内市歴史まちづくり財団」に名称変更。

評議員4名（黒井千左・臼井洋輔・平井倫子・頓宮忍）

理事4名（代表理事：安木義忠、理事：広畑周子・馬場昌一、専務理事：村上岳）

監事1名（三浦光男）

職員3名（理事との兼務を除く）

※10月26日現在、敬称略

【目的】

瀬戸内市の豊富な歴史文化資源の調査・研究、保存・活用の推進を図り、もって歴史文化の振興や地域の活性化に資することを目的とする。

【事業内容】

- 1 公益事業1・陶芸の振興及び承継を目的とする事業
 - （1）陶芸教室の開設、その他作陶技術の普及向上に関する事業
 - （2）古窯跡出土品の顕彰、その他古窯跡の保護・保全に関する事業及び陶磁器に係る知識の普及に関する事業
- 2 公益事業2・瀬戸内市の歴史文化資源の保存・活用及び地域活性化推進事業
 - （1）歴史文化資源の調査研究に関する事業
 - （2）歴史文化資源の教育、観光、市民の文化振興等への活用及び広報に関する事業
 - （3）歴史文化資源の保存活用に関わる地域活動団体等への支援及び担い手の育成に関する事業
- 3 収益事業1・陶芸品等の販売「寒風陶芸会館来館者や陶芸愛好家に向けた陶芸品等の販売」
- 4 収益事業2・寒風陶芸会館施設利用「研修室、登り窯の利用促進」

公益財団法人 瀬戸内市歴史まちづくり財団

令和 4 年度 事業報告書

令和 5 年度 事業計画書

令和4年度 事業報告

1 公益事業1・陶芸の振興及び承継を目的とする事業

(1) 陶芸教室の開催による陶芸に関する知識の普及と啓発

①「寒風陶芸会館」の管理運営

入館者は7,356人で昨年度と比べて1,359人増加（前年比123%）

体験者は3,514人で314人増加（前年比110%）

- ・陶芸教室の開催（通年）
- ・寒風備前焼陶芸教室の開催（8月～12月）
- ・陶芸教室窯活用・持込み焼成受付（通年）
- ・備前焼登り窯活用（1月24日～29日）
- ・須恵器窯活用（5月16日～20日）

②出張陶芸体験

- ・キッズワークゆりいか in せとうち 2022（4月29日）
「陶芸家のお仕事体験（商品手入れ・貯金箱づくり）」
会場：邑久スポーツ公園
参加者：瀬戸内市内小学校3～6年生 16名
- ・「ラデックさんとズグラフィートの陶板制作」（5月7日）
会場：岡山県立邑久高等学校
参加者：邑久高等学校美術部員 17名
- ・「¹⁵⁰100周年記念タイル制作」（10月28日）
会場：牛窓北小学校
参加者：教員、生徒、保護者 125名

③陶芸体験企画（連携及び助成事業含む）

- ・牛窓町公民館連携事業（7月31日）
「わくわくチャレンジ講座・ミニ植木鉢を作ろう！」
会場：寒風陶芸会館
参加者：21名
- ・令和4年度文化パワーアップ・アクション助成事業
「みんなでつくり、語り継ぐ“十坪住宅貯金箱”プロジェクト」
*「みんなでつくる」制作体験
①8月21日 ②9月3日 ③9月18日 ④9月24日
会場：寒風陶芸会館
合計参加者：40名
*「語り継ぐ」作品展
①11月3日～13日 会場：長島愛生園 喫茶さざなみハウス
②11月16日～20日 会場：ushimado TEPEMOK
③11月23日～30日 会場：瀬戸内市民図書館
合計入場者：500名

- ・寒風須恵器ランプシェイド制作体験（12月27日）

参加者：9名

- ・邑久ライオンズクラブ企画「家族ふれあい陶芸体験」（3月26日）

参加者：53名

④作品展の開催（8月10日～16日）

- ・岡山高島屋「須恵郷の今～寒風展2022」（主催：寒風展実行委員会）

（2）寒風古窯跡周辺地域の考古、歴史、郷土文化等の保存、伝習のための資料収集及び展示を通じた文化及び芸術振興

①総社市所蔵「黙水コレクション」リストアップ作業（寒風ボランティア協議会）

②寒風ボランティア協議会バス研修（5月26日）

楯築遺跡、吉備考古館、総社市埋蔵文化財学習の館他

③黙水さんまつり（6月11日）主催：寒風ボランティア協議会

講演会「経筒に祈りを込めて」

講師：伴祐子氏（倉敷考古館学芸員）

参加者：30名

④「瀬戸内市民図書館×寒風陶芸会館」連携展示企画

（令和4年11月29日～令和5年2月26日） 会場：瀬戸内市民図書館

瀬戸内市の宝もうひとつの“トウケン”（陶硯）～古代の役所や寺院で使われた寒風窯の円面硯～

ギャラリートーク（1月21日）

講師：馬場昌一（理事、寒風陶芸会館館長）

2 公益事業2・歴史文化資源の保存・活用及び地域の活性化を目的とする事業

（1）歴史文化資源の調査及び研究

（2）講演会開催や案内看板設置による歴史文化資源の普及と啓発

①講演会の開催

- ・「千田嘉博氏 歴史講演会」（2月25日）共催：瀬戸内市

場所：ゆめトピア長船

講師：千田嘉博氏（城郭考古学者、奈良大学文学部文化財学科教授、元学長）

参加者：400名

②文化財案内看板の設置

- ・寒風古窯跡群看板設置（3月17日） 16基 場所：寒風古窯跡群

③文化資源の活用及び広報に関する事業

- ・「十坪住宅貯金箱」プロジェクト 東京展開催（1月13日～17日）

場所：㊿の森（東京都台東区谷中6丁目1-27）

来場者：約100名

協力：瀬戸内市移住交流促進協議会、㊿の森

(3) 人材育成のための教育機関や団体への支援

①社会科（歴史）の提案授業（11月17日）

場所：瀬戸内市立美和小学校

講師：片岡学（専務理事）

参加者：瀬戸内市立美和小学校5、6年生（約20名）

小教研瀬戸内支会社会科部員（10名）

②講師派遣

- ・「国府のお宝GT講座」（1月25日）

場所：国府小学校

講師：安木義忠（代表理事）

参加者：国府小学校3年生 40名

- ・地域再発見ウォーキング（2月4日）主催：瀬戸内市長船町公民館

場所：甲山（瀬戸内市長船町土師）

講師：安木義忠（代表理事）

参加者：30名

③他団体発行物等への寄稿

- ・瀬戸内市文化協会機関紙「ゆう」への寄稿（2月20日発行）

3 収益事業1・陶芸品等の販売「寒風陶芸会館来館者や陶芸愛好家に向けた陶芸品等の販売」

① 財団商品及び作家協議会会員作品等の販売

981,720円（前年比75%）

② ふるさと納税返礼品受付（12件）

4 収益事業2・寒風陶芸会館施設利用「研修室、登り窯の利用促進」

研修室および登り窯の貸し出し 0件

令和5年度事業計画

公益財団法人 瀬戸内市歴史まちづくり財団

【基本方針】

瀬戸内市から寒風陶芸会館の指定管理者の指定を受け、その管理運営を行う中で地域の住民や陶芸家と連携して、市民と触れ合う機会を積極的に提供し、魅力あふれる陶芸の里づくりを目指す。

公益性に基づき、公益法人認定を受けた際の事業内容をより充実させ、「見て」「体験して」「感じる」をコンセプトに寒風陶芸会館の管理運営を行う。

さらに、瀬戸内市の歴史文化資源の調査研究を行い、教育面等への積極的活用や市内外への広報を推進し、保存継承の担い手を育成することで、歴史文化の振興や地域の活性化を目指す。

【事業内容】

1 公益事業1・陶芸の振興及び承継を目的とする事業

(1) 陶芸教室の開設、その他作陶技術の普及向上に関する事業

- | | |
|--------------|-------|
| ・寒風陶芸教室の開催 | 通年 |
| ・陶芸体験企画 | 随時 |
| ・備前焼陶芸教室の開催 | 8～12月 |
| ・出前教室の開催 | 随時 |
| ・備前焼登り窯公開窯焚き | 1月下旬 |
| ・寒風須恵器窯公開窯焚き | 2月下旬 |

(2) 古窯跡出土品の顕彰、その他古窯跡の保護・保全に関する事業及び陶磁器に係る知識の普及に関する事業

- ① 寒風陶芸会館展示室の常設展示と企画展示（年2回程度）
- ② 冊子「寒風古窯跡群と都との関わり」、子ども用パンフレット「知りたい！寒風古窯跡群」の配布
- ③ 「第9回黙水さんまつり」の開催（9月末）
時實黙水氏の遺品などを公開する「黙水コレクション里帰り展」「紙芝居公演」「講演会」などを予定（協力：寒風ボランティア協議会）
- ④ 総社市教育委員会所蔵「黙水コレクション」の目録づくり

2 公益事業2・瀬戸内市の歴史文化資源の保存・活用及び地域活性化推進事業

(1) 歴史文化資源の調査研究に関する事業

- ① 寒風古窯跡群出土品 3D データ化（6～8月）及び須恵器制作技術の動画編集（10～11月）
- ② 歴史文化資源の情報収集と整理及び活用
 - ・虫明焼に関する動画、パンフレットの作成と財団HPでの情報発信（7～9月）
 - ・古墳に関する動画、パンフレットの作成と財団HPでの情報発信（1～2月）

- ③ 明治以降の芸術文化を生み出した人物の顕彰
生誕 100 年竹田喜之助展の開催（10～12 月） *瀬戸内市立美術館共催
- (2) 歴史文化資源の教育、観光、市民の文化振興等への活用及び広報に関する事
 - ① 歴史講座の開催（古墳巡りウォーキング及び講演会）
 - ② 文化財案内看板の設置（10 基程度）
 - ③ 歴史文化資源について財団 HP の情報の組織化と発信
- (3) 歴史文化資源の保存活用に関わる地域活動団体等への支援及び担い手の育成に関する事業
郷土学習ゲストティーチャー派遣のためのリスト化

3 収益事業 1・陶芸品等の販売「寒風陶芸会館来館者や陶芸愛好家に向けた陶芸品等の販売」

- ① 寒風陶芸会館・作家協議会会員作品の販売
- ② 寒風須恵器の販売
- ③ ふるさと納税返礼品の寒風須恵器商品登録と販売

4 収益事業 2・寒風陶芸会館施設利用「研修室、登り窯の利用促進」

研修室および登り窯の貸し出し 随時

5 広報・集客促進事業

- ① 寒風陶芸会館、瀬戸内市歴史まちづくり財団 HP の活用
- ② アクティビティサイトを利用した陶芸体験の受付
- ③ 新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどへ広報活動
- ④ 「広報せとうち」「公民館だより」の誌面の活用
- ⑤ 岡山県観光連盟・瀬戸内市観光協会等のサイト及び SNS の活用
- ⑥ 団体客の送客旅行業者へ 10%手数料の還元

6 その他事業「サービスの向上と地域の観光施設や文化施設、市民団体との連携」

- ① 瀬戸内市観光施設各 HP へ共通割引券の掲載（10%割引券）
- ② 岡山子育て家庭応援カード利用支援（10%割引対応）
- ③ 瀬戸内市無料公衆無線 LAN「SETOUCHI Free Wi-Fi」の設置
- ④ キャッシュレス決済、多言語対応の利用環境整備
- ⑤ 瀬戸内市内公民館との連携企画として事業を開催
- ⑥ 瀬戸内市内観光施設との情報共有（チラシの配布）